

塩谷郡市医師会だより

平成18(2006)年2月21日 第40号

社団法人 塩谷郡市医師会 さくら市桜野 1319 番地 3 さくら市氏家保健センター内 Tel 028(682)3518

Contents

- ・第3回員会報告
- ・「塩谷地区休日夜間こども診察室」設立
- ・第4回員会報告
- ・「かかりつけ医のココロ」発刊

平成17年度第3回役員会報告

平成17年11月14日(月)午後6時30分より氏家保健センター医師会事務室にて開催された。

出席者：尾形会長・小林、戸村副会長・山田・後藤奥山・根本・阿久津正・阿久津博・大和田、軽部二井谷・川原事務長

議題1 「塩谷地区救急医療体制構築」について

行政と協力して、当医師会は小児救急医療体制を推進してゆくことを再確認した。

阿久津博美役員より平成17年9月27日の「第2回塩谷地区医療対策協議会」、10月31日の「塩谷広域行政組合と塩谷郡市医師会との話し合い」、11月11日の「第3回塩谷地区医療対策協議会」の会議報告がされた。休日の準夜帯に塩谷病院と黒須病院の2箇所のセンター方式で行うこと、休日当番医制は従来どおり継続すること、診療時間は午後6時30分から午後9時30分にすることなどが、役員全員の挙手で承認されました。

議題2 塩谷郡市医師会公開講座について

(今年度の報告および次年度の計画)

山田役員より報告があり、700名ぐらいの参加者があり、アンケート調査の結果も大変好評だった。今後も年1回ぐらいは公開講座を開いてゆきたい。医師会のイメージアップにもつながる。

議題3 医療機能分化推進委員会の報告について

尾形会長より「連携くん」の利用率、アンケート調査結果などの説明があり、紹介率30%を目指したい。下野新聞掲載の「かかりつけ医のココロ」も好評だった。

議題4 その他

- ①国民皆保険制度を守る署名運動並びに地域集会の開催について
- ②4月1日から風疹・麻疹ワクチンが1本化されることについて
- ③主治医意見書講習会について
- ④勉強会の予定について

平成17年度第4回役員会報告

平成18年2月13日(月)午後6時30分より氏家保健センター集団指導室にて開催された。

出席者：尾形会長・小林、戸村副会長・西会計担当理事・山田・後藤・奥山・根本・阿久津正・阿久津博・大野・大和田、軽部・二井谷・川原事務長村井信、仲嶋(医師連盟)西川(県代議員枠)尾形新(県医師会理事)



議題1 「塩谷地区休日夜間こども診察室」について

最初に、阿久津博美役員より、こども診療室運営協議会設立について、これまでの経緯説明がありました。

1月19日の第4回塩谷地区医療対策協議会で、平成18年4月から塩谷病院と黒須病院に「休日時間外こども診療室」を開くことが承認されました。

1月30日の塩谷地区こども診療室運営協議会設立総会において、規約の承認が行われ、役員として、会長：尾形直三郎、副会長：中村光次(塩谷病院)、高久修(塩谷広域行政組合)

理事：阿久津博美、軽部敏昭、植木雅人、谷口洋子、仲澤博子、徳永昭子(黒須病院)、松本能(塩谷病院事務長)、栗原正(黒須病院事務長)、伊藤里子(矢板市保健年金課長)、大山忠雄(さくら市健康福祉課長)(敬称略)が選出された。



塩谷郡市医師会ホームページ	広報委員会編集部	医師会事務局
U R L http://www.tochigi-med.or.jp/~shioya/	阿久津正之 akutsu@d1.dion.ne.jp	川原 shioya@triton.ocn.ne.jp
M L shioya-ml@tochigi-med.or.jp	戸村 光宏 mtomura@sirius.ocn.ne.jp	坂和 sakawa@e-shioya.jp

「こども診療室」に協力される医師は、(塩谷)に15人、(黒須)に15人が集まり、1医師が年間5～6回のこども診療に当たることになる。奥山、村井、後藤、戸村役員などから質疑応答あり。小林副会長から、いろいろな問題も出てくるでしょうが、4月から開始予定であり、こども診療室継続させるためにも、各医師団の協力が必要であり、休日当番医体制も考慮して欲しいとの要望あり。

尾形会長から、2次医療機関がしっかりすれば、こども診療室が必要なくなるかもしれないが、当分先の話であり、医師会が2次医療機関を支えることが必要だとのこと。

議題2 栃木県・塩谷郡市医師会役員改選について

栃木県医師会役員改選について、県医師会長に立候補された中田敏良・高島三喜両先生が当役員会に御臨席され、それぞれに所信表明の挨拶をされました。

山田、戸村、尾形新、小林、尾形直役員などからそれぞれの候補者に質問し、両先生から丁寧なお答えを頂きました。3月4日の県医師会代議員会の時に、改選選挙になります。



塩谷郡市医師会役員改選について、村井選挙管理委員長より説明あり、2月22日に第1回選挙管理委員会が開催され、細かい日程が決まる。4月8日の第59回定時総会時に改選選挙予定です。

議題3 決算・予算について

西会計担当理事より、平成17年4月1日から平成18年1月31日までの収入・支出の詳しい説明報告があり、3月までの年度末には、いつもさらに支出が増えるとのこと。

議題4 その他

- ① 小林副会長より、介護保険の主治医意見書改訂版の変更点説明あり。
- ② 軽部役員より、4月からの2種混合ワクチン価格の説明あり。
- ③ 山田役員より、勉強会の予定、説明あり。

今後の予定

- 3月7日 (火) 午後7時から
塩谷地区休日夜間こども診療室
現地研修会(塩谷・黒須両病院)
- 3月13日 (月) 午後6時30分から
第5回役員会

- 3月14日 (火) 午後6時30分から
医学講座(病診連携講演会)
- 3月下旬
保険診療報酬改定伝達講習会
詳細は後日お知らせします

塩谷郡市医師会会長選挙について

- 投票日 4月8日(土) 総会当日
公示 3月9日(木)
締切 3月25日(土) 午後5時
立候補者は医師会内の選挙管理委員会にある書類に記入し提出してください。

「かかりつけ医のココロ」発行

昨年1月から12月までの1年間下野新聞くらすα欄に毎週火曜日に連載されていた塩谷郡市医師会リレーコラム「かかりつけ医のココロ」が1冊の本にまとめられて1月14日に発行されました。

このリレーコラムは医療機能分化推進委員会が中心となって編集を行い、39人の医師会会員がのべ50のコラムを執筆しました。発行部数は3000冊で、既に各医療機関、郡市医師会会員には配布済みで、2市2町の行政や医療・介護関係者にも配布されています。

一般の読者にも2月14日付の下野新聞紙上で配布を呼びかけた所、2月20日現在で300通ほどの申し込みがありました。中には、申し込みの葉書に自分自身の闘病を例に挙げて「かかりつけ医」の必要性を書いたものやリレーコラムの連載再開を希望するもの、学校の授業で使用しますと書かれたものまでありました。

新聞連載中はどれほどの方に読まれているのか、好評なのかどうかははっきりとわかりませんが、このような生の感想に触れると「かかりつけ医のココロ」は医師会の広報という点でかなりの成果を挙げたのではないかと思います。

また、一般配布分にはかかりつけ医と医療連携に関するアンケートを付けましたのでその結果が出たら医師会だよりに掲載したいと思います。(岡)

